



1

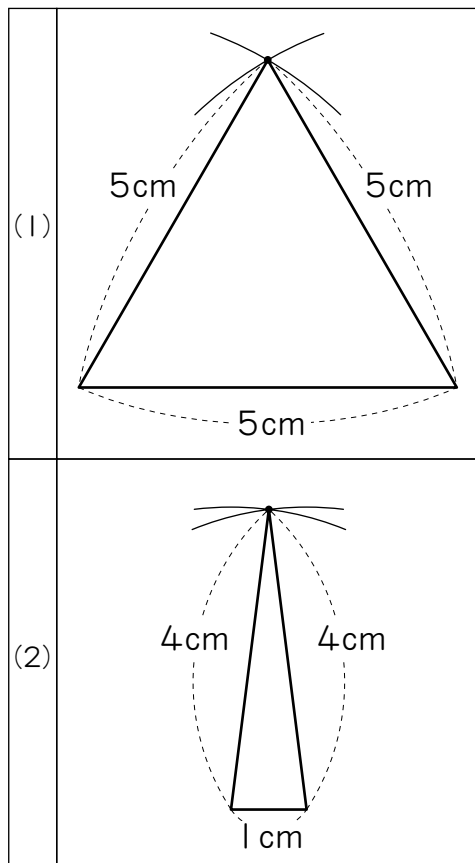
(1)	等しくなっている
(2)	等しくなっている
(3)	等しくなっている
(4)	2つ

2

③

[解 説]

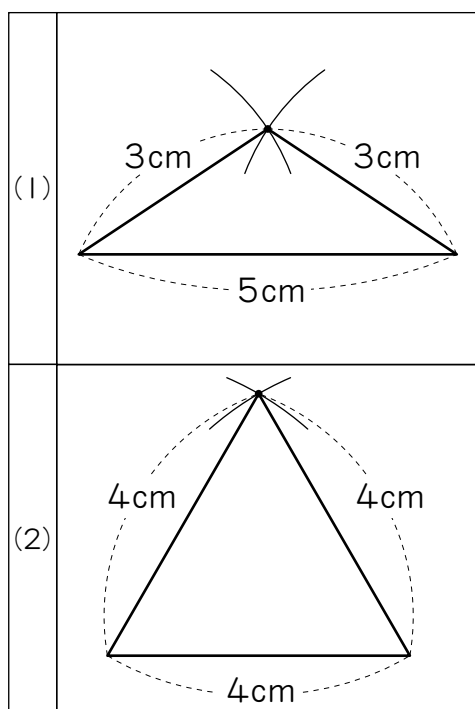
1



- 1 (1) はじめに 5cm の^{へん}辺をかきます。
 次に^{つぎ}辺の^{りょうほう}両方のはしの点から、コンパスを
 使^{つか}って 5cm のところに線をかきます。
 2 つの線が交わった点とはじめにかいた^{へん}辺
 の^{りょう}両はしの点を直線でむすびます。

- (2) はじめに 1cm の^{へん}辺をかきます。
 次に^{つぎ}辺の^{りょうほう}両方のはしの点から、コンパスを
 使^{つか}って 4cm のところに線をかきます。
 2 つの線が交わった点とはじめにかいた^{へん}辺
 の^{りょう}両はしの点を直線でむすびます。

2



- 2 (1) はじめに 5cm の^{へん}辺をかきます。
 次に^{つぎ}辺の^{りょうほう}両方のはしの点から、コンパスを
 使^{つか}って 3cm のところに線をかきます。
 2 つの線が交わった点とはじめにかいた^{へん}辺
 の^{りょう}両はしの点を直線でむすびます。
- (2) はじめに 4cm の^{へん}辺をかきます。
 次に^{つぎ}辺の^{りょうほう}両方のはしの点から、コンパスを
 使^{つか}って 4cm のところに線をかきます。
 2 つの線が交わった点とはじめにかいた^{へん}辺
 の^{りょう}両はしの点を直線でむすびます。



1

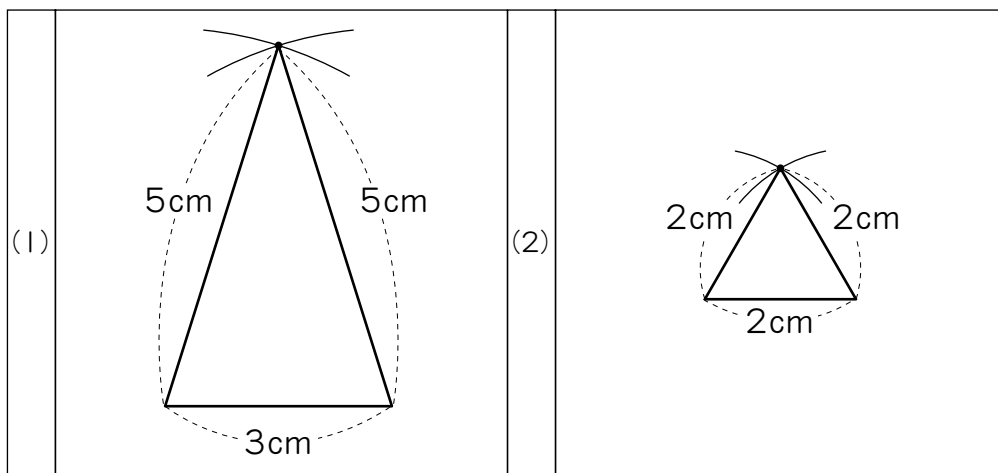
(1)	等しくなっている
(2)	等しくなっている
(3)	等しくなっている
(4)	2つ

2

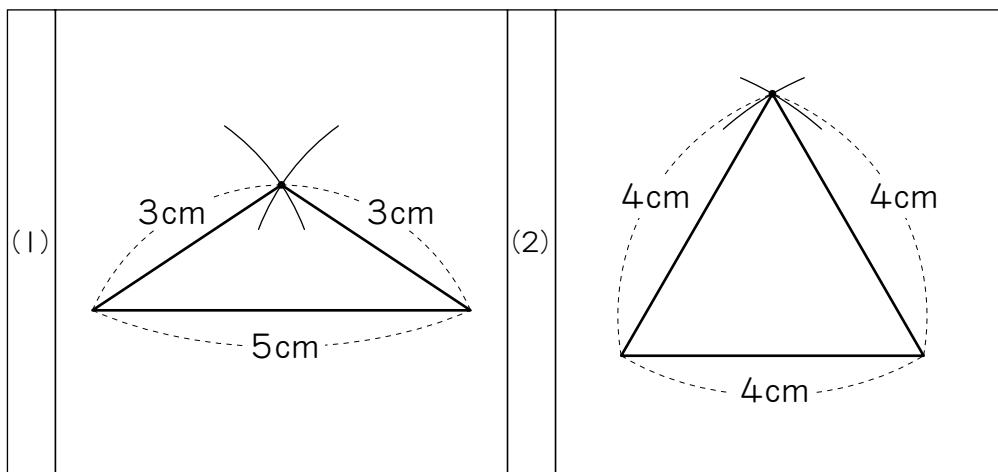
②



1



2

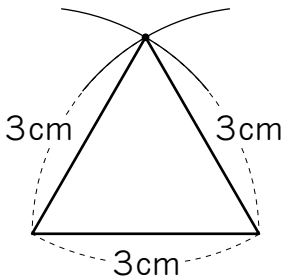
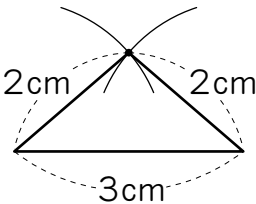




1

(1)	等しくなっている
(2)	等しくなっている
(3)	等しくなっている

2

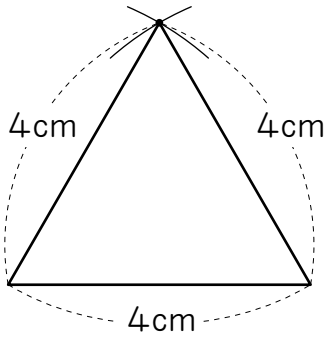
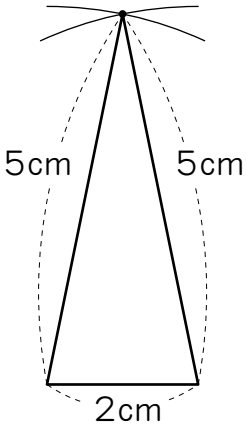
(1)		(2)	
-----	--	-----	--



1

(1)	等しくなっている
(2)	等しくなっている
(3)	等しくなっている

2

(1)		(2)	
-----	--	-----	---



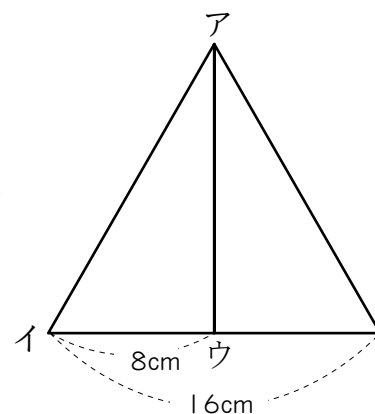
[解 説]

1

16cm

- 1 切って広げると右の図のようになります。

正三角形は、3つの^{へん}辺がみんな同じ長さになるので、直線アイの長さを16cmにします。

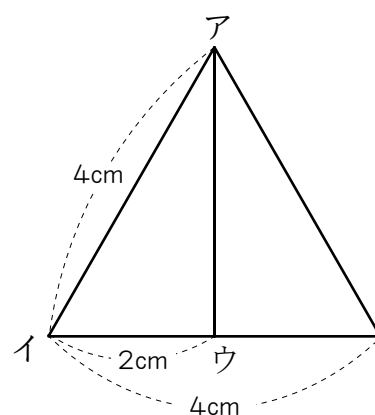


2

2cm

- 2 切って広げると右の図のようになります。

正三角形は、3つの^{へん}辺がみんな同じ長さになるので、直線アイウの長さを2cmにします。





[解 説]

1

(1)	二等辺三角形
(2)	正三角形

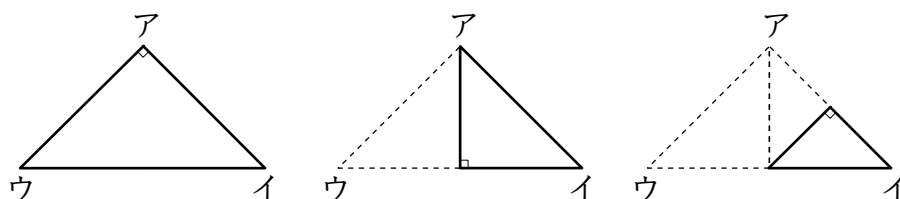
1 (1) 辺アイと辺アウの長さは、どちらも、
 $1 \times 2 = 2$, 2cm なので2つの辺の長さが等しい
 三角形になります。

(2) 3つの辺の長さは、どれも、 $1 \times 2 = 2$, 2cm
 なので等しくなります。

2

7こ

2 1つの角が直角になっている二等辺三角形を直角二等辺三角形という。次の3しゅるいの直角二等辺三角形を考える。



[解 説]

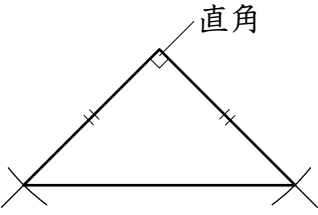
1

(1)	正三角形
(2)	二等辺三角形

1 (1) 3つの^{へん}辺の長さは、どれも、 $1 \times 2 = 2$, 2cm
なので等しくなります。

(2) 辺イエと辺ウエの長さは、どちらも、
 $1 \times 2 = 2$, 2cm なので 2 つの辺の長さが等しい
三角形になります。

2

(1)	×
(2)	

2 (1) 正三角形は 3 つの角の大きさが等しい三角形です。
3 つの角をどれも直角にすると、三角形ができま
せん。

(2) --- のしるしは、辺の長さが等しいことを表し
ます。

はじめに直角の^{ちょうてん}頂点をかきます。
^{つぎ}次にコンパスを使って、直角の頂点から出る 2
つの辺と交わる線をかきます。
交わった 2 つの点をむすびます。